

2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を
11 住み分けられるまちづくりを	17 パートナリシップで目標を達成しよう

# 未来を生きる子どもたちの心と健康と幸せを守るための 一般社団法人 グリーンコープ子ども基金



## 基金を活用して取り組む 子ども支援

### グリーンコープが運営

- 子どもの居場所「げんきもりもりハウス」
- 各県のグリーンコープ生協が運営する子どもの居場所

### 地域の取り組みへの支援

- 地域の子どもの居場所・子ども食堂の運営支援と食料提供
- 小中学校の朝食支援への食料提供
- 大学への食料提供

格差社会の中、子どもを取り巻く環境はかつてないほど厳しく、食事を摂ることも困難な子どもたちがいます。グリーンコープは地域や学校と連携して、食料の提供や子どもたちの居場所づくりなどに取り組んでいます。

地域と協力しながら子どもたちへの支援を確実にすすめていくための仕組みづくりとして、「一般社団法人グリーンコープ子ども基金」が設立されました。これまでのグリーンコープの取り組みと、基金の内容、基金創設に至る組合員の思いを「設立趣意書」とともに紹介します。

※設立趣意書、子ども支援については次ページで案内しています。

## 食事を摂ることも困難な子どもたちの支援を

今、7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われています。家庭の事情から、家でご飯を食べられない、家に勉強する部屋や机がないといった子どもたちが増えています。そのことを知った組合員や福祉ワーカーは「何かせずにはいられない」という強い思いに駆られ、できることから行動することに。2015年、スクールソーシャルワーカーから紹介があった中学校に、朝食の支援としてバナナやパンなどを週1回届けることから始めました。現在は福岡県の14の小中学校へ朝食の支援を行っています。

## 地域の人々と共に子どもを守る

2017年度より地域の子どもたちの居場所や子ども食堂へ提供する食材の品目や量を増やし、現在48カ所へ届けています。運営する地域の人々と出会った組合員が、一緒に地域づくりに取り組みたいという思いで支援につなげています。グリーンコープの取り組みを知った学校や地域、コロナ禍で困窮する学生をサポートする大学からも続々と相談が寄せられ、地域と連携した取り組みがますます広がっています。

## 自分らしく安心して過ごせる居場所づくりを

子どもたちが放課後に遊べる場所や過ごす場所がない様子も、地域の組合員から報告されてきました。子どもたちが安心して安全に過ごすことが

みどりの地球を  
みどりのままで  
2021 5月

発行：一般社団法人グリーンコープ共同理事会  
編集：共生の時代・編集部  
〒812-8561  
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号  
博多大博通ビルディング3階  
TEL092(481)7923  
FAX092(481)7876  
<https://www.greencoop.or.jp/>

## Contents

- 一般社団法人  
グリーンコープ子ども基金 1・2
  - 台風19号災害支援カンパ金贈呈 3
  - 東日本大震災 十年後集会 4・5
  - 2021年度 せつけん学習会 6
  - ゼン・ハニーカットさんの紹介  
ゼンさんからのレター vol.1 7
  - イチオン!  
め花かつお・めかつおパック 8
- 別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載

## 一般社団法人グリーンコープ子ども基金の財源

これからも子どもたちへの支援を続けるために、しっかりとした仕組みをつくり、財源を確保します。



グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み分けられるまちづくりを	12 つくばない消費
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に
17 パートナリシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS		